

世界へ羽ばたけ 青森の観光戦略!



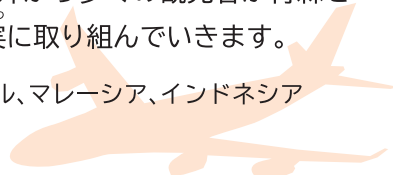
青森県では、世界から「選ばれる青森」を目指して、日本を訪れる外国人旅行者にも「住んでよし、訪れてよし」の取り組みを行っていて、その成果が徐々に表れてきています。

例えば、2019年の外国人の延べ宿泊者数は、東北6県の中では宮城県みやぎけんの次に多く、第2位となっています。

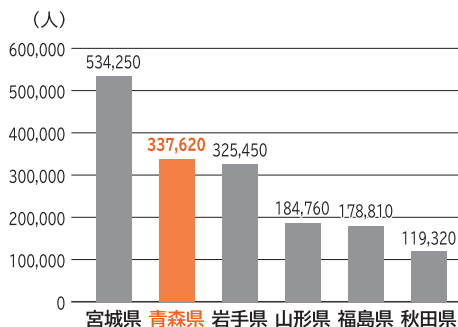
また、アジア8地域あじあ8ちいきにおける東北6県の主要都市への訪問意欲ほうもんいよくについて、青森市は2017年から1位をキープしています。

そのほか2020年には、青森あおもり～神戸こうべ線が新設しんせつされたり、三沢みさわ～羽田はねだ線が1日3往復おうふくから4往復おうふくに増便ぞうびんされたりしました。今後も国内外から多くの観光客が青森を訪れることができるように、航空ネットワークの充実じゅうじつに取り組んでいきます。

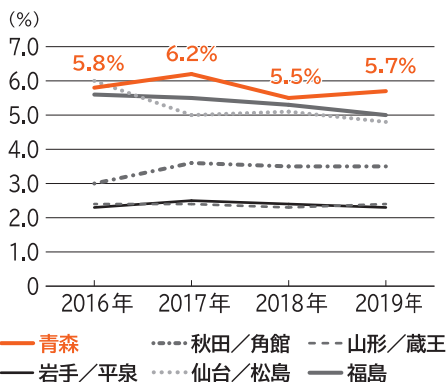
※アジア8地域…韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア



東北6県における外国人の延べ宿泊者数 (2019年)



アジア8地域における東北6県主要都市の訪問意欲の年次推移



資料：宿泊旅行統計調査(観光庁)、東北インバウンド意向調査(株式会社日本政策投資銀行 東北支店)、県交通政策課、県観光企画課



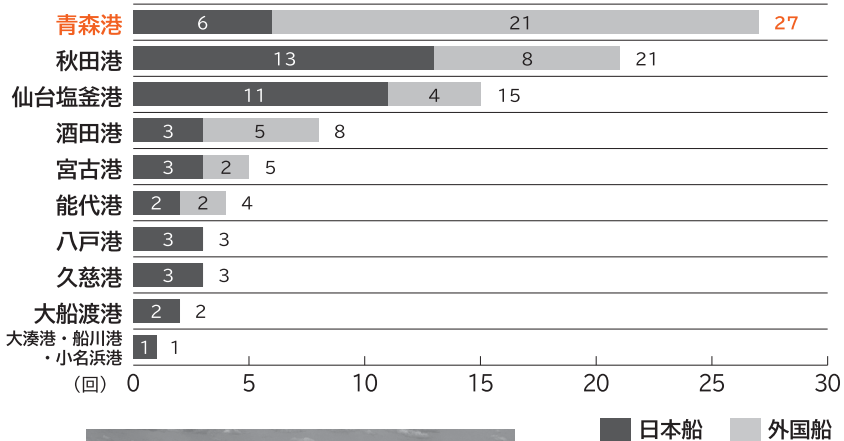
青森県へのクルーズ客船寄港

青森県には、クルーズ客船が寄港できる港が4港(青森港、八戸港、大湊港、津軽港)あり、中でも青森港には毎年多くのクルーズ客船が寄港しています。

令和元年の寄港数は、青森港が過去最多の27回、八戸港が3回、大湊港が1回となっており、県全体では31回となっています。

青森港の寄港数は、全国で24位、東北で1位となっており、日本船よりも外国船の方が多く寄港することから、青森港国際クルーズターミナルではC I Q (税関(Customs)、出入国管理(Immigration)、検疫(Quarantine))の手続きが行えるため、海外観光客の増加や地場産品の知名度アップなども期待されています。

東北地方港湾別クルーズ船寄港数(令和元年)



新中央埠頭に停泊する
クイーン・エリザベス

青森県では、豊かな自然、多彩な温泉や体に優しい料理を体験してもらう「ヘルスツーリズム」や北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録となった時に観光客を受け入れる態勢づくりなど様々な観光戦略に取り組んでいます。

資料：県港湾空港課、県観光企画課

イチおしミニあらかると

ご当地グルメを通じた「日本最大級のまちおこしイベント」である「B-1グランプリ」は、実は青森県が発祥の地！2012年の第7回B-1グランプリでは八戸せんべい汁研究所が、2014年の第9回B-1グランプリでは十和田バラ焼きゼミナールがゴールドグランプリを獲得しました！

青森県は、地域によって気候や文化、生活環境が異なることから、地域の特性を活かしたユニークな食文化が発達してきました。津軽地方は米ともちを主体とした料理、南部地方は雑穀を主体とした料理が多く伝えられてきました。下北地方は粉や雑穀に加えてイモを使った料理も多く作られ、沿岸地帯は豊富に水あげされる魚介類や海藻を使った料理が見られます。

主な郷土料理としては、もち米に赤しそやキャベツを入れて発酵させるご飯のつけもの「すしこ」や、大根やにんじん、山菜を細かく刻んでみそやしょう油で味付ける「けの汁」、南部せんべいをだし汁で煮込む「せんべい汁」、ホタテの貝殻を鍋の代わりとして使い、だし汁にホタテなどを加えてみそや溶き卵で煮込む「みそ貝焼き／貝焼きみそ」などが挙げられます。



すしこ



けの汁



せんべい汁



貝焼きみそ

資料：県総合販売戦略課、アプティネット（県誘客交流課）

青森の工芸品



青森県の伝統工芸品「津軽塗」は、弘前を中心とした津軽地方に伝わる堅く優美な外見を持つ塗物です。始まりは江戸時代元禄年間までさかのぼります。

青森県で唯一、国の伝統的工芸品として産業指定されていて、平成29年に本県初の重要無形文化財として技術指定されました。(漆芸分野での指定は人間国宝を除くと輪島塗(石川県)に次いで2例目です。)

また、青森県のブナ材をテープ状に加工し、巻き重ねて形を作る工芸品の「ブナコ」は、美しい立体曲線を自在に表現でき、木材使用量も通常の10分の1程度です。ブナコのお盆・茶托・茶器を組み合わせた「Yauatcha Tea Set」はイギリスで賞を獲得し、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館に永久収蔵されています。

南部菱刺しは、江戸時代に、八戸を中心とする南部地方で生み出されました。当時、農村の女性たちは補強と保温のために麻に木綿糸を刺して、厳しい北国の生活をしのいでいました。この技術が現在まで受け継がれており、麻地以外に木綿地やウール地も用いられ、ネクタイやタペストリーなど新たな製品にもその技術は応用されています。



つがるぬり
津軽塗



ブナコ



なんぶひしざし
南部菱刺し

青森の縄文・世界遺産登録をめざして



縄文時代は、縄で模様をつけた土器や石器を使い、主に木の実や動物、魚などを食料としました。青森市にある特別史跡三内丸山遺跡では、住居あとやお墓、土器や石器、土偶(土で作った人形)、動物の骨や植物の種などがたくさんみつかったことから、当時の暮らしのようすをくわしく知ることができます。



三内丸山遺跡

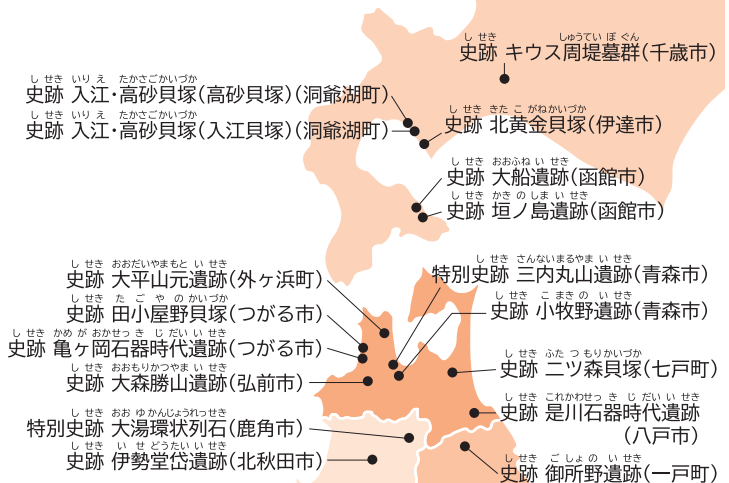
北海道から北東北は、全国に約9万か所以上ある縄文時代の遺跡の約2割が分布する「縄文遺跡の宝庫」です。ここには、1万年以上も続いた縄文時代の知恵や工夫を今に伝える価値の高い遺跡が数多く残されています。

この貴重な宝を未来に残すため、青森県は、北海道、岩手県、秋田県と協力し、青森県の8遺跡を含む17遺跡で構成する「北海道・北東北の縄文遺跡群」の2021年の世界遺産登録を目指し取り組んでいます。

北海道・北東北の縄文遺跡群を、私たちの手で守り、未来へ繋いでいきましょう！

北海道・北東北の縄文遺跡群

縄文遺跡群
ロゴマーク



資料：県世界文化遺産登録推進室、県文化財保護課

青森のピカイチな祭り



青森では、四季折々に様々な祭りが開催されますが、最も有名なものが、重要無形民俗文化財でもある「青森ねぶた祭」です。日本三大火祭りや東北三大祭りにも数えられ、ニューヨークなど世界の都市から招かれるなど日本を代表する祭りです。

同じく重要無形民俗文化財に登録されている「弘前ねぶたまつり」や2016年にユネスコ無形文化遺産に登録された「八戸三社大祭」、1998年に80年ぶりに復活し、最大20メートルの高さを誇る「五所川原立佞武多」等、エネルギーが青森の夏を盛り上げます。



青森ねぶた祭



弘前ねぶたまつり



八戸三社大祭



五所川原立佞武多

「ねぶた(ねぶた)」は他の祭りとは異なり、寺社が管轄する祭礼や儀礼ではなく、庶民の間で発生した行事であり、青森県の独自文化です。



★ハイチデータ★市町村★

ふるさとの
ナンバーワン、オンリーワン

青森市

日本最大級の
上路式アーチ橋！
「城ヶ倉大橋」



城ヶ倉大橋は、アーチ支間長(支える足と足の間の長さ)255m・高さ122mと日本最大級の長さ誇る上路式アーチ橋！城ヶ倉溪谷の美しい自然を楽しむ絶景スポット！

弘前市

日本一太い！
弘前公園(弘前城)の
ソメイヨシノ



弘前公園内縁の相談所中庭のソメイヨシノ(単幹)は、環境省「巨樹・巨木林データベース」によると日本一の太さである。樹齢100年以上たっても立派な花を咲かせている。

八戸市

東北最大規模のアリーナ！
世界水準の
屋内スケート場



令和元年9月29日にオープンした長根屋内スケート場(YSアリーナ)は、世界水準の屋内スケート場であるとともに、ライブコンサート開催時の観客収容数は東北最大規模の9千人。

黒石市

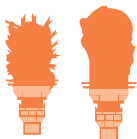
日本一の
ジャンボこけしと
木地だるま！雪だるま！



「津軽こけし館」のジャンボこけしは、樹齢300年以上のカツラを使用し、高さ4.2195mで日本一！木地だるまも高さ2m・重さ755kgで日本一！

五所川原市

高さ日本一！
立佞武多



平成10年(1998年)に約80年ぶりに復活した立佞武多。高さ23m、重さ19tという巨大さで、8月の立佞武多祭りではその雄姿で観客を魅了している。

十和田市

神秘的！
十和田湖・奥入瀬と
日本一のブナ



藍色に輝く十和田湖・千変万化の流れ奥入瀬溪流が美しい景観を作り出すその高台には、「森の神」とよばれ、幹回り約6mで単木として日本一のブナが鎮座しています。

三沢市

世界初の太平洋無着陸
横断飛行の発進地！
「淋代海岸」



1931年淋代海岸を飛び立った「ミス・ビードル号」は、41時間10分後にアメリカのウェナッチに胴体着陸。県立三沢航空科学館では、復元機などの貴重な資料を見ることができる。

むつ市

日本三大霊場
「恐山」



慈覚大師円仁が862年に開山。宇曽利山湖畔の白砂は極楽浜と呼ばれ、三途の川や硫黄臭が立ちこめる荒々しい岩場など、この世のものとは思えない幻想的な風景が広がる。



★ハイチデータ★市町村★

ふるさとの
ナンバーワン、オンリーワン

つがる市

日本最古の
りんごの樹!



つがる市柏地区では、明治11年に植えられた日本最古のりんごの樹3本(樹齢142年)が現存しています。現在でも、40箱(7,200個)あまりの実をつけます。

平川市

世界一の
扇ねがた!



高さ12m、横幅9.2mの巨大扇ねがた! その大きさは扇ねがたでは津軽一! 津軽一なら世界一! ねがた展示館で展示中。毎年8月2・3日に開催される平川ねがたまつりにも出陣!

平内町

「養殖ホタテ」
発祥の地!



養殖ホタテ発祥の地である平内町では、養殖ホタテの水あげ量において数量・金額ともに全国第1位! 新・OMOTENASHIご当地グルメ「平内ホタテ活御膳」も大好評!

今別町

青函トンネル本州側入口と
JR北海道の
駅がある町!



青函トンネルの本州側入口があり、新幹線を間近で見ることが出来るため、見る者に驚きと感動を与える。奥津軽いまべつ駅は本州最北端の新幹線停車駅として知られている。

蓬田村

東北最大!
玉松海岸
大型離岸堤



玉松海水浴場沖に自然の島をイメージしてつくられた大型離岸堤(全長300m)は東北一の大きさ! 美しい海岸を浸食から守っている。

外ヶ浜町

日本一短い私鉄と
日本唯一の
階段国道!



龍飛崎、「青函トンネル記念館」には全長778mの日本一短い私鉄があり、9分で海面下140mへ到着! 近くには日本唯一の階段国道(388.2m、362段)もありますよ!

鱒ヶ沢町

北前船が運んだ
津軽地方で
唯一の伝統行事!



白八幡宮大祭は「津軽の京まつり」と称され、340年以上の歴史があり、4年に1度開催される伝統行事。平成25年、県無形民俗文化財指定。平成29年、「北前船文化」が日本遺産認定!

深浦町

日本最大!
北金ヶ沢の
イチヨウ



幹周22m、樹高31m、樹齢約千年、とても一本の木とは思えぬ巨大さ! 2004年、国の天然記念物に指定され、11月中旬から下旬には「ビッグイエロー」と題し、ライトアップを実施!



★ヒカイチデータ★市町村!

ふるさとの
ナンバーワン、オンリーワン

西目屋村

県内唯一!
ダム湖の中で
アウトドア体験



県内トップの大きさを誇る津軽ダム。ダム湖「津軽白神湖」では、水陸両用バスでの遊覧やカヌー・SUPなどアウトドアスポーツができる。ダム湖の中で体験できるのは県内でこだけ!

藤崎町

りんごの王様
「ふじ」
発祥の地!



生産量世界一のりんご「ふじ」発祥の地!旧農林省園芸試験場東北支場が育成し、昭和37年に命名・登録。「ふじ」という名前は日本一の富士山と、誕生の地藤崎にあやかって命名。

大鰐町

温泉熱による
味噌醸造



温泉で有名な大鰐町。明治43年(1910年)に日本ではめずらしい温泉熱を利用した味噌醸造に成功した津軽味噌醤油(株)は、以来、日本唯一の温泉熱醸造による製造をしている。

田舎館村

「田んぼアート」
発祥の地!



色の異なる稲を植えて描く「田んぼアート」。平成27年(2016年)には、雪が積もった田んぼに足跡で描く「スノーアート」を国内初公開!日本で唯一、夏と冬に田んぼアートが楽しめる。

板柳町

りんごと
とことん
こだわる町!



全国の町村でりんごの生産量が一番多く、全国唯一のりんご専門市場やりんごの素材を全ていかす「ふるさとセンター」がある。H28にりんごまるかじりリレーで世界記録1,101人を樹立!

鶴田町

日本一長い木の
三連太鼓橋!
「鶴の舞橋」



「鶴の舞橋」は全長300m、県産ヒバ材の丸太3千本と板材3千枚を使用!橋がかかる津軽富士見湖は日本有数の大きな農業用人工湖!日本初の360度ループ滑り台もある!

中泊町

県内水あげ量
ナンバーワンの
ウスメバル!!



東京でも高級魚として扱われるウスメバルの水あげ量は県内ナンバーワン!新ご当地グルメ「中泊メバル膳」は町の押しメニュー!お土産には「中泊メバルジョ」をどうぞ!

野辺地町

全国でも
野辺地町だけ!!
河原決明の茶がゆ



北前船日本遺産構成文化財「河原決明の茶がゆ」に使用されるカワラケツメイは、北前船で運ばれたとされており、当時手間のかかる朝粥は裕福な家庭で食されてきたといわれています。



★ハイチデータ★市町村★

ふるさとの
ナンバーワン、オンリーワン

七戸町

げんぞん
現存する
日本最古の
羽子板!



おうえい せうげん みるまかん
応永3年(1396年)に創建されたといわれる見町観
音堂の堂内に、絵馬や日本最古と考えられる羽子板
が納められており、その一部は鷹山宇一記念美術館
で保管・公開されている。

六戸町

めいいつ
県内唯一!
『青森シャモロック
ザ・プレミアム#6』



じどり
青森の地鶏として開発された青森シャモロックをさ
らに味わい深くパワーアップした『青森シャモロック
ザ・プレミアム#6(ナンバーシックス)』!濃厚な出汁
が一番の特徴。

横浜町

見てキレイ、
食べておいしい
横浜町の菜の花



ほこ
日本有数の菜の花(ナタネ)の作付面積を誇る横浜
町。「菜の花フェスティバルinよこはま」を毎年5月に
開催。「菜の花ドーナツ」や「菜の花ソフトクリーム」な
どの加工品も人気です。

東北町

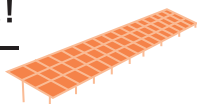
ちせき
地籍を持つ
珍しい湖
「小川原湖」



小川原湖は「小川原湖191番地」という地番を持つ
ている!面積は青森県で一番大きく、日本一の漁獲
量を誇るしらうお、わかさぎをはじめ、大和しじみが
全国有数の漁獲量。

六ヶ所村

国内最大級!
メガソーラー
発電所



ユーラス六ヶ所ソーラーパークは、約513,000枚の
太陽電池モジュールを設置し、国内最大級の規模!一
般家庭約38,000世帯分に相当する電力を発電し
ている!

おいらせ町

さけ
鮭のつかみどり
日本一!



おいらせ かせんじき さけ
奥入瀬川河川敷で行われる「鮭まつり」の目玉は「鮭
のつかみどり」!平成7年「第10回しもだ鮭まつり」
での鮭の消費量2,000尾は、ギネスブック参考記録
として日本一に認定。

大間町

最高級ブランド!
「大間まぐろ」



一本釣りで有名な大間まぐろは、身が引き締まり脂
が乗った日本一のクロマグロ。平成31年の豊洲市場
初競りでは、3億3,360万円の史上最高値が付き、
黒いダイヤともいわれる。

東通村

高さ日本一
レンガ造り灯台!
「尻屋埼灯台」



高さ32.82m、レンガ造り灯台で日本一の高さ!
1876年に東北初の洋式灯台として石油式で点灯、
1901年には日本初の自家発電による電気式灯台と
なった。



★ヒカイチデータ★市町村★

ふるさとの
ナンバーワン、オンリーワン

風間
浦村

日本唯一！
イカの競泳
「烏賊様レース」



東京・銀座で開催され有名になった日本初の「元祖烏賊様レース」。レース場が、村の「活イカ備蓄センター」にあり、7～10月のレース開催期間中、誰でも参加できる！

佐井
村

自然がつくった芸術品！
「仏ヶ浦」



不思議な形の岩々が約2kmにわたって続く「仏ヶ浦」の絶景！如来の首・五百羅漢・一ツ仏などの名称があり、日本とは思えない神秘的で迫力のある景色を楽しむことができる場所。

三戸
町

世界最大級の
エクストラードーズ橋！
「三戸望郷大橋」



馬淵川にかかる「三戸望郷大橋」は、橋長400m(中央の塔と塔の間隔は200m)！PCエクストラードーズ工法で造られた橋として、その長さは世界トップクラス！

五戸
町

日本最古！
カシワの木



江戸時代末期の武家屋敷で県重宝「旧圓子家住宅」の敷地内に立つ「わむらのカシワの木」！推定樹齢750年、幹周5.4mの大木で日本最古といわれる県天然記念物！！

田子
町

日本唯一！
にんにくづくしの
「ガーリックセンター」



日本唯一のにんにくPR用観光施設「ガーリックセンター」では、特産品のにんにくの他、ラーメンやお菓子、アイスなどのにんにく加工品を販売中。まさににんにくづくし！

南部
町

にんにく
「ふくちホワイト六片種」
発祥の地！



青森県は日本一のにんにく生産地。雪のように白く、粒が大きく味も濃厚で甘みがある最高級品種の「福地ホワイト六片種」は、旧福地村が発祥の地！

階上
町

県内唯一の
奨励品種
「階上早生階上そば」！



「階上早生階上そば」は、青森県のそばで唯一の奨励品種「階上早生」を使用。粘りが強く香りが高いのが特徴。「階上早生」で作る蕎麦焼酎やジェラートも人気が高い。

新郷
村

絶品！
飲むヨーグルト
世界へはばたく！！



青森県の酪農発祥の地と言われる新郷村。村特産の「飲むヨーグルト」は、朝搾りたての新鮮な生乳100%を使用して、その深いコクとさわやかな酸味は一度飲んだら忘れられない美味しさ！

★クイズ★

ここでは、いくつかクイズを用意しました。答えてみましょう！

Q1 平成30年産の日本のりんごは、どこの国に一番多く輸出されたでしょうか？



- ア 中国 イ たいわん 台湾
ウ アメリカ エ インド

Q2 白神山地にある、人の手がほとんど入っていない東アジア最大級の林は、何の林ですか？



- ア ブナ イ スギ
ウ 松 エ ヒバ

Q3 日本最古の防雪林がある青い森鉄道の駅は、何駅？



- ア 東青森駅 イ 下田駅
ウ 野辺地駅 エ みさわ 三沢駅

Q4 アジア8地域における東北6県の主要都市への訪問意欲について、青森市は2019年は何位？



- ア 1位 イ 2位
ウ 3位 エ 4位

Q5 青森県で唯一国の伝統的工芸品として指定されているのは、次のうちどれでしょう？



- ア ブナコ イ おんせん 温泉こけし
ウ ざ ござん刺し エ つがるぬり 津軽塗

Q6 東京でも高級魚として扱われるウスメバル。その水あげ量が県内1位の市町村はどこ？



- ア 平川市 イ なかとまり 中泊町
ウ よもぎた 蓬田村 エ 東通村

答え ※さかさまに読んでね

- ト 90 ヲ 80
エ 50 カ 20
ク 40 ケ 10

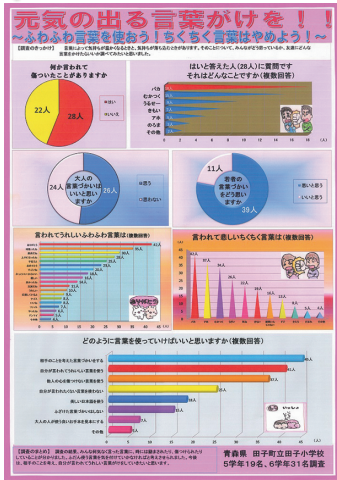
全問正解のあなた、
おめでとう！
ちゃんと読んでいますね…



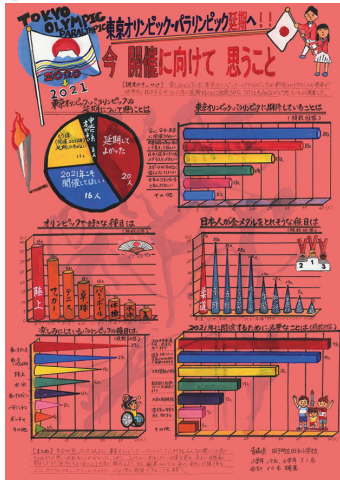
令和2年度青森県統計グラフコンクール



知事賞



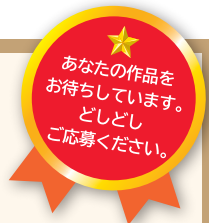
統計協会賞



青森県統計グラフコンクール

青森県と青森県統計協会では、統計に対する関心を深め統計の表現技術の向上を目的として、毎年「青森県統計グラフコンクール」を行っています。

- 統計グラフには、複雑な統計数字も簡単・明瞭に表現できる特性があります。
- 統計の内容に関係のある絵と組み合わせると、子供からお年寄りまで広く興味を持って見てくれます。
- 県内在住の小学生以上の方なら、どなたでも応募できます。
- 毎年6～8月末まで募集しています。



統計で 初めて知る今 進む明日

むつ市立大湊中学校2年 寺下 蓮さん
 (令和2年度「統計の日」ポスター標語 佳作)
 ★ 10月18日は統計の日です ★

2021年3月 発行 青森県企画政策部統計分析課

〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 TEL017-734-9165 FAX017-734-8038
 e-mail tokei@pref.aomori.lg.jp